

第 32 回 愛媛形成外科研修会
抄 録 集

日 時 平成 25 年 11 月 30 日(土)16 時 50 分～
場 所 にぎたつ会館 楓の間
松山市道後姫塚 118-2 TEL:089-941-3939

当番世話人 四国がんセンター
形成外科 河村 進

第 32 回 愛媛形成外科研修会

研 修 会

- ※ 今回は、第 22 回日本熱傷学会中国四国地方会学術集会との共催です。
参加費には、日本熱傷学会中国四国地方会学術集会の参加費も含まれています。
お時間の許す限りご参加下さい。

13 : 15～ 第 22 回日本熱傷学会中国四国地方会

15 : 20～ 特別講演

「手熱傷の治療の現況 “変わらない点” と “変わった点”」

講師 長崎大学形成外科准教授 田中克己 先生

16 : 50～ 第 32 回愛媛形成外科研修会

1. 受付は 12 時 30 分より会場で行います。(愛媛形成外科研修会の受付を設けています)
※駐車場が少ないので、公共の交通機関をご利用下さい。
2. 参加費は 2,000 円を申し受けます。
3. 演者で、まだ研修会会員でない先生は、入会の手続きをお取り下さい。
4. 討論時間は、一題あたり 3 分～5 分を予定しております。
5. 発表形式は Windows Power Point 2007 による P C プレゼンテーションをお願いいたします。
(当日は U S B メモリーあるいは P C 本体を持参して下さい。)

会 歴

会 期	世 話 人	会 場	日 時	参加者
第1回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	松山成人病センター	平成10年7月4日	15名
第2回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	愛媛県医師会研修所	平成10年12月5日	17名
第3回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部皮膚科 形成外科診療班)	松山成人病センター	平成11年6月19日	20名
第4回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成11年11月27日	19名
第5回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成12年6月24日	17名
第6回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部皮膚科 形成外科診療班)	四国がんセンター 会議室	平成12年12月9日	20名
第7回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成13年6月23日	23名
第8回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成13年12月8日	23名
第9回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部皮膚科 形成外科診療班)	四国がんセンター 会議室	平成14年6月8日	27名
第10回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成14年12月14日	27名
第11回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成15年6月28日	25名
第12回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部皮膚科 形成外科診療班)	四国がんセンター 会議室	平成15年12月13日	25名
第13回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成16年6月26日	26名
第14回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成16年12月4日	29名
第15回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部皮膚科 形成外科診療班)	四国がんセンター 会議室	平成17年6月18日	31名
第16回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成17年12月10日	35名
第17回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成18年6月24日	31名
第18回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部皮膚科 形成外科診療班)	四国がんセンター 研修室	平成18年12月9日	26名
第19回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成19年6月16日	37名
第20回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成19年12月15日	30名
第21回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部皮膚科 形成外科診療班)	四国がんセンター 研修室	平成20年6月14日	30名
第22回	庄野 佳孝 (松山赤十字病院 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成20年12月6日	30名
第23回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成21年6月27日	32名

第24回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成21年12月12日	28名
第25回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部皮膚科 形成外科診療班)	四国がんセンター 研修室	平成22年6月19日	34名
第26回	田中 伸二 (石川病院 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成22年12月11日	30名
第27回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成23年6月18日	31名
第28回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成23年11月26日	25名
第29回	庄野 佳孝 (松山赤十字病院 形成外科)	えひめ共済会館 4階 末広	平成24年6月23日	34名
第30回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部附属病院 形成外科)	四国がんセンター 新棟3階研修室	平成24年12月1日	26名
第31回	田中 伸二 (HITO病院 形成外科)	四国がんセンター 新棟3階研修室	平成25年6月22日	36名
第32回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	にぎたつ会館 楓の間	平成25年11月30日	

にぎたつ会館

松山市道後姫塚 118-2 (TEL : 089-941-3939)



最寄り駅：伊予鉄道後温泉行

道後温泉駅下車

徒歩 5 分

道後公園駅下車

徒歩 6 分

プログラム

第 22 回日本熱傷学会中国四国地方会(13:15～)

特別講演(15:20～16:20)「手熱傷の治療の現況 “変わらない点”と“変わった点”」

講師 長崎大学形成外科准教授 田中克己 先生

Section I (16:50～17:40) 座長:市立宇和島病院 形成外科 野澤 竜太 先生

1. 右胸部慢性放射線潰瘍の治療経験

愛媛県立中央病院 形成外科 徳永 和代 他

2. リンパ管 ICG 蛍光観察における簡便なフィルターを用いた工夫

愛媛県立中央病院 形成外科 石野 憲太郎 他

3. 熱による巻爪変形の矯正

愛媛労災病院 形成外科 黒住 望 他

4. 上眼瞼挙筋の廃用性萎縮が考えられた挙筋前転法の poor result 症例

松山市民病院 形成外科 手塚 敬

5. 上背部に発生した巨大脂肪腫の一例 ～皮切デザインの検討～

HITO 病院 形成外科 米田 武史

Section II (17:40～18:40) 座長:HITO 病院 形成外科 米田 武史 先生

6. 異物に関する紹介症例について

愛媛大学医学部附属病院 形成外科 宝道 麻由 他

7. CV ポートのカテーテル断裂を来した症例

愛媛大学医学部附属病院 形成外科 戸澤 麻美 他

8. 最近のDP皮弁使用症例

四国がんセンター 形成外科 河村 進 他

9. 遊離外側広筋弁移植による髄液漏閉鎖術を要した頭部顔面外傷の1例

県立広島病院 整形外科・形成外科 永松 将吾 他

10. 遊離皮弁血流不全の原因が内頸静脈血栓であった1例

愛媛大学医学部附属病院 形成外科 中岡 啓喜 他

11. 治療に難渋した仙骨骨髓炎を伴う仙骨部褥瘡

松山赤十字病院 形成外科 岡部 寛 他

1. 右胸部慢性放射線潰瘍の治療経験

愛媛県立中央病院 形成外科

○徳永 和代、小林 一夫、中川 浩志、西 建剛、尾崎 絵美、石野 憲太郎
(5分)

80代女性、40年前に右乳癌に対し拡大乳房切除術とコバルト照射（線量不明）を受けた。1年前から同部に皮膚潰瘍が生じ肋骨の露出を認めたため当科で加療をおこなった。

初回手術では肋骨を含む潰瘍部を一塊にデブリードマンし、腹直筋皮弁による再建を行った。皮弁の部分壊死を認め、DP遷延皮弁、局所陰圧閉鎖療法を併用して、計4回の手術を行い創部を閉鎖した。慢性放射線潰瘍の問題点を加え、1症例を報告する。

2. リンパ管 ICG 蛍光観察における簡便なフィルターを用いた工夫

愛媛県立中央病院 形成外科*1 大分三愛メディカルセンター 形成外科*2

大分三愛メディカルセンター ME部*3

○石野 憲太郎*1、小林 一夫*1、中川 浩志*1、徳永 和代*1、西 健剛*1、
尾崎 絵美*1、浜田 裕一*2、宗岡 寅三*3
(5分)

PDEによるリンパ管 ICG 蛍光観察はリンパ浮腫の診断・評価や LVA における navigation に有用なものであるが、dermal backflow などでバックグラウンドが明るくなり、リンパ管の観察が困難になることがある。そのような場合に対して使用済みの滅菌ドレープのレンズカバー部分に各種 NIR フィルターを貼り付けた簡便な交換型フィルターを用いることによって、励起光の調整範囲を超えた蛍光観察が可能となった。上記の概要について報告する。

3. 熱による巻爪変形の矯正

愛媛労災病院 形成外科

○黒住 望、木暮 倫久

(3分)

毛髪がヘアーアイロンにより変形が可能であることに注目し、爪切りで採取した爪甲片を加熱してみたところ容易に変形できることがわかった。

この結果を踏まえ巻爪変形の矯正への応用を試みた。今回は爪甲の過熱による巻爪変形にかんして、若干の知見が得られたので報告する。

4. 上眼瞼挙筋の廃用性萎縮が考えられた挙筋前転法の poor result 症例

松山市民病院 形成外科

○手塚 敬

(5分)

腱膜性眼瞼下垂で非代償期が長期続くと、上眼瞼挙筋が廃用性萎縮をおこすと考えられる。これによると思われる挙筋前転法の poor result 5例（71歳男性、72歳女性、48歳女性、76歳女性、61歳女性）について報告する。

5. 上背部に発生した巨大脂肪腫の一例 ～皮切デザインの検討～

HITO 病院 形成外科

○米田 武史

(5分)

症例は、62歳男性。10年ほど前から、後頸部から背部にかけての皮下腫瘍を自覚していた。外科的に切除したところ、重量は1240gであった。1kgを超える脂肪腫は比較的珍しいと考え、文献的考察を加え報告する。また、余剰皮膚に対する皮切デザインを検討したい。

6. 異物に関する紹介症例について

愛媛大学医学部附属病院 形成外科

○宝道 麻由、中岡 啓喜、森 秀樹、戸澤 麻美

(5分)

近年、異物に関するトラブル症例が増加傾向にある。当院で 2008 年 11 月～2013 年 11 月の 5 年間に他科より紹介された異物に関係する患者について調べた。患者は手術治療を行った症例で、手術記録をもとに抽出を行った。患者総数は 29 例 62 手術で、紹介元は脳神経外科(10 例 24 手術)、心臓血管外科(7 例 13 手術)、環器内科(6 例 8 手術)、整形外科(4 例 5 手術)、耳鼻咽喉科(2 例 2 手術)であった。

7. CV ポートのカテーテル断裂を来した症例

愛媛大学医学部附属病院 形成外科

○戸澤 麻美、中岡 啓喜、森 秀樹、宝道 麻由

(3分)

43 歳、女性。化学療法目的に左鎖骨下に CV ポートを留置した。ポート挿入後約 10 か月時、原疾患に対する経過観察の CT でカテーテルが断裂し右心房から右心室内に迷入している所見を認めた。循環器科にて緊急 IVR を行いカテーテルを回収し、重大な合併症には至らなかった。他科での報告はあるが、形成外科領域では稀と思われるため報告する。

8. 最近のD P皮弁使用症例

四国がんセンター 形成外科

○河村 進、時吉 貴宏、藤田 悟志

(5分)

D P皮弁は古典的な皮弁であるが、その血行は安定しており使用範囲が広い。遊離皮弁使用が標準となった頭頸部再建でも、その適応が困難な場合に多用されているが現状と思われる。最近3年間にD P皮弁を使用した症例7例のまとめと代表症例の供覧を行いその適応について考察を加える。

9. 遊離外側広筋弁移植による髄液漏閉鎖術を要した頭部顔面外傷の1例

県立広島病院 整形外科・形成外科*1 県立広島病院 脳神経外科*2 広島大学形成外科*3

○永松 将吾*1、望月 由*1、木矢 克造*2、溝上 達也*2、近藤 浩*2、三好 浩之*2、横田 和典*3、奥原 裕佳子*3

(5分)

54歳、男性。作業中にクレーンのフックが眉間部から前頭蓋底に直撃貫通し、当院脳神経外科にて初期治療が行われた。受傷後1カ月で髄液鼻漏発症し、耳鼻咽喉科にて経鼻的閉鎖術を施行。その際の充填材料として皮下脂肪、筋膜およびP.A.T.(Perifascial Areolar Tissue) グラフトを使用した。しかし1.5カ月後に髄液漏再発し、開頭デブリードマン、遊離外側広筋弁移植による閉鎖を要した。症例を供覧する。

10. 遊離皮弁血流不全の原因が内頸静脈血栓であった1例

愛媛大学医学部附属病院 形成外科

○中岡 啓喜、森 秀樹、戸澤 麻美、宝道 麻由
(5分)

55歳、男性。左下顎歯癌で腫瘍切除後、プレートによる下顎再建と遊離広背筋皮弁による口腔、皮膚の再建を行った。術後静脈うっ血を来とし、再手術時に内頸静脈血栓が原因の吻合静脈血栓と判明した。同側の外頸静脈は結紮されており、橈側皮静脈は欠落していたが、なんとか外頸静脈領域で静脈路を確保し、皮弁部分壊死で救済し得た。同様の静脈血栓の頻度は極めて低く、事前に予測もできにくい。対処法などにつき考察を行った。

11. 治療に難渋した仙骨骨髓炎を伴う仙骨部褥瘡

松山赤十字病院 形成外科

○岡部 寛、庄野 佳孝
(5分)

症例は49歳男性。小児期の頸髄損傷にて四肢不全麻痺がある。H25年2月に感染兆候を伴う仙骨部褥瘡にて当科紹介。デブリードマン、抗生剤投与後に陰圧閉鎖療法施行したが、感染兆候があり中止した。MRIにて骨髓炎を認め、骨の搔爬、抗生剤投与を継続した。骨髓炎を沈静化できなかったが保存的治療では改善が見込めなかったため10月に大殿筋皮弁よる閉創術を行った。臨床経過を報告する。

愛媛形成外科研修会 総会(18:40～)

1. 次回研修会の日程
2. その他